

5 ジェンダー平等を
実現しよう



SDGs —世界を変えるための17の目標—

No.5 ジェンダー平等を実現しよう ~岐阜スズキ販売のなか~

“ジェンダー平等を実現しよう”はSDGs目標の中で日本にとって最も大きな課題です。
世界経済フォーラムが、ジェンダーギャップ指数をランキングしています。

日本は2022年 120位/156か国

この順位は、長年G7の中では最下位であり、アジアの中でも日本はジェンダー平等の後進国です。

日本が具体的に遅れているのは？

- 管理職の女性の割合が **14.7%**。
- 女性の平均所得は、男性より **43.7%**低くなっている。
- 第1子出産後に退職した女性は **5人に1人**。パートナーの就業状態と育児や家事分担率の低さが原因。

女性が活躍できる
社会を目指したい！



岐阜スズキ販売株式会社の現状

ディーラー店舗における女性営業割合は・・・

5人に1人が女性

当社における女性管理職割合は・・・

女性の割合0%

実は、当社で働くディーラー営業スタッフの**22%**が女性と多く活躍しています。
一方で、女性管理職比率については、大きな課題です。

番外編

キキコミ

輝く女性社員



ジェンヌ隊!!

岐阜スズキのプロフェッショナルな
あなたの素顔に迫ります！



可児店 副店長 後藤歩美さん（一児のママです）

<私のライフ・ワーク・バランスのコツ！>

- その① ON/OFF はしっかり切り替える。
- その② 仕事も家事も無理せず、完璧を求めない。
- その③ 休みを上手にコントロール。有休などを活用し子供の行事にも参加。

当社では近年、日曜定休などもあるため家族との時間も増え、より働きやすくなってきたと感じています。

わたしたちにできること

女性が活躍できる社会、会社の実現には、男性が働きやすい環境をつくることも重要です。女性が社会に出られるよう夫やパートナーは育休休暇が取りやすくなけてはなりません。当社の男性社員の妻、パートナーが社会で活躍できるようこの両輪がうまく回るような体制づくりに女子改としても取り組みします。